

# PLEATS FORMER

プリーツフォーマー  
NPF-19  
NPF-27

約5分で完了! 美しいプリーツ

・特許第 3853340 号



- ①簡易形態安定加工機（熱風方式）
- ②軽量小型（工場内レイアウト変更容易）
- ③下方熱風吹出（機械前面フリー作業エリア）
- ④30°×1m紙管セット  
（大ウェーブ実現 中間部広がり防止）

●寸法 (mm) W=1500(19ビタ<sup>°</sup>仕様)  
2000(27ビタ<sup>°</sup>仕様)  
D=1000  
H=1550~3750

●加工可能製品寸法  
300~3100 mm

●電 源 200V3<sup>°</sup> 10kw/h




操作パネル

写真外観 NPF-19

ポリエステル染色温度以上の熱履歴温度（乾熱）をかける事により  
美しい形状がセットできます。又、紙管を使用することにより、  
大ウェーブを実現でき、中間の広がりも防止できます。

耐洗濯性テスト5回クリア!!

【製造元】  株式会社 **ラポージェ**

〒935-0065 富山県氷見市泉 250-1

☎0766-72-0100 fax0766-72-0169

URL <http://www.lapoge.jp>

mail [lapoge@ruby.ocn.ne.jp](mailto:lapoge@ruby.ocn.ne.jp)

# 《カーテンの耐洗濯性試験》

## 試験成績通知書

**試験成績通知書**

工機生工第94号  
平成18年5月2日

依頼者 富山県氷見市東290-1  
株式会社 ラボージュ




作名 カーテンの耐洗濯性試験

富山県工業技術センター所長

提出された試料の試験成績を次のとおり通知します。

**<試験方法>**  
以下に示す①から④の操作を繰り返し、寸法の計測(L<sub>1</sub>、L<sub>2</sub>)を行った。  
また、洗濯回数が0回(洗濯前)、1回、5回の試料については、④の操作・計測を行った後に、試料正面及び試料下から写真撮影を行った。  
なお、各試料ともに試験試料数は1とし、④の洗濯操作以外は、20℃・65%RH環境下で行った。

- ① 市販のカーテンレールにカーテン用フックを用いて試料を吊し、試料の上端部を横幅一杯に開いた状態で固定し、そのまま24時間放置・調整する。(図1参照)
- ② 次に、試料上端部を一杯に閉じて固定し、ひだ(びり)を揃えながら試料下端部を軽く伸ばして置いた後、そっと解放する。このときの試料下端部の幅(L<sub>1</sub>)を計測する。(図2参照)
- ③ 続いて、試料上端部は開いたまま、試料下端部を横幅一杯に開き(図3の点線の状態)、解放する。試料が動いたら下端部の幅(L<sub>2</sub>)を計測する。(図3参照)
- ④ 試料をカーテンレールから取り外し、フックを取り、洗濯を行う。洗濯操作は、JIS S4017(繊維製品の取り扱いに関する表示記号及びその表示方法)洗い番号100に準拠して行う。直し、洗濯槽へは試料1点のみを投入する。洗濯終了後、①の操作を行う。

工機生工第94号の2

**<結果>**

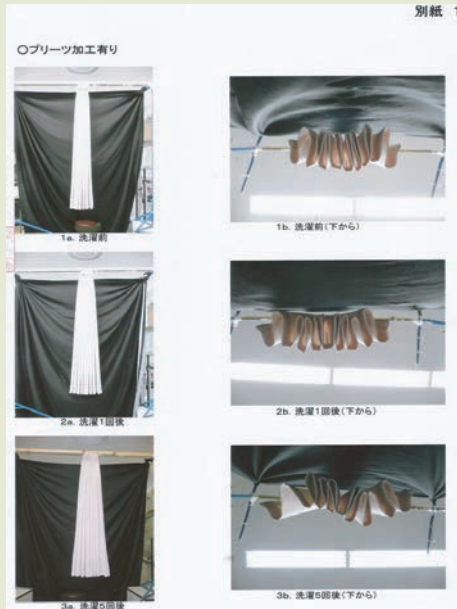
(1) 洗濯処理後の各試料のL<sub>1</sub>、L<sub>2</sub>

洗濯回数	ブリーチ加工有り		ブリーチ加工無し	
	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>
0回(洗濯前)	2.4 cm	2.7 cm	3.8 cm	3.5 cm
1回	3.2 cm	3.4 cm	4.4 cm	5.1 cm
2回	3.3 cm	3.8 cm	4.0 cm	4.0 cm
3回	3.4 cm	3.8 cm	4.4 cm	4.9 cm
4回	3.3 cm	3.9 cm	4.4 cm	4.7 cm
5回	3.5 cm	4.1 cm	4.1 cm	4.8 cm

(2) 洗濯0回(洗濯前)、洗濯1回、洗濯5回後の各試料のL<sub>1</sub>計測後の状態撮影

別紙1、2に示す写真のとおり。

以下 余白



富山県工業技術センター

取扱店